

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。 2026年1月10日

一般組 各位

松愛会 兵庫歩こう会

第337回例会「幕末新選組事件現場散策」ご案内

幕末、京都の町を震撼させた新選組のその拠点と事件現場を散策いたします。江戸から京都にやってきた浪士組(新選組)の拠点となった壬生、島原界限や油小路の変舞台を辿って歩きます。歴史ファンにはたまらない行程です。昼食場所の光徳公園では早咲きの河津桜に期待したいです。

記

集合日時：2026年 2月19日(木) 10時 受付開始：9時30分

集合場所：阪急京都線「大宮」東改札口前広場 最前方の改札口

雨天対応：気象庁のホームページ(URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)で京都南部の例会前日の17時に発表される翌日の6-12時、12-18時のいずれかの降水確率が50%を越えるときは中止とします。(50%は実施します)

コース：阪急大宮駅～光祿寺～壬生寺(みぶ)～光徳公園(昼食)～角屋もてなしの文化美術館～置屋・輪違屋(りんかいや)～島原大門～島原商店街～西本願寺(新選組屯所境内散策)～旧花屋町(油小路通り)～本光寺～不動堂屯所跡～不動堂明王院～JR京都駅

距離：5.0km、時間：4h00m、標高差：平坦 難易度 ★☆

服装：長袖シャツ、長ズボン、帽子、歩きやすい靴、防寒服

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨傘、

費用：500円(参加費)

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急宝塚線から十三駅で京都線に乗り換え

川西能勢口	十三	桂駅乗り換え	大宮
8:33	8:51 着/特急8:56 発	9:26 着/普通9:28 発	9:36 着
8:41	8:53 着/特急9:04 発	9:36 着/準急9:38 発	9:45 着

見どころ

壬生寺：律宗の総本山、新選組の隊士が境内で良く調練が行われていた。近藤勇の胸像がごぞいます。

角屋もてなし美術館：幕末当時の面影を残す格子窓の美しい2階建て建物の料亭。重要文化財です。

輪違屋(りんかいや)：当時は幕府公認の格式高い遊郭です、新選組も出入れしていて酒宴等も催していた。

島原大門：遊郭の入り口に当たる場所にあり、当時の当時のまま健在してます。

西本願寺：1865年から2年間、新選組の屯所が壬生寺から移転して過ごしていた。滞在場所を見学します。

鎌倉時代1272年親鸞聖人の墓所に建てられたお堂が西本願寺の始まりです、2つのお堂があるのが特徴で浄土真宗の総本山。

本光寺：隊士数名の殉難の跡碑が残っています。

油小路通り：今も油屋が当時の建物で残っています。

光徳公園：京都市街地の中でも大きな部類の入る公園、桜の名所で有り早咲きの河津桜に期待したいです。

【新選組】幕末、京都の治安維持のため、幕府によって徴収された組織、24名から230名の組織まで拡大。】

連絡事項：コース途中からの参加、途中の帰宅、コースを外れた個人行動は一切お断りします。

受付：当日、現地で参加の受付、参加費をいただきます・

[問合せ先] 岡部、西